

20年の看護師経験生かし 命とくらし守り抜く



日本共産党 東京都議会議員

かち佳代子

可 知 か よ こ

いま好評の『かちDVD』が描く政治家・かち佳代子、その原点は「命と平和」

看護師への憧れ

かち佳代子は1949年、長野市で4人兄弟の末っ子として生まれました。14歳の時、虫垂炎から腹膜炎を起こし、1か月の入院。その時、看護師さんのやさしさに接し、看護師になることを夢見て、信州大学付属の看護学校に進学しました。

21歳で共産党入党

当時は「70年安保」の激動期。学生運動に積極的に参加する中、



大田病院入職当時1971年

1970年7月15日、日本共産党入党しました。

大田病院に就職

1971年大田病院に入職。以来20年、看護師として無我夢中で働きました。まだ、訪問看護制度の無い時代から、訪問看護を手探りではじめ、今日の基礎をつくっていったのです。

区議会から都議会へ

そして医療現場の問題のおもとに政治があることを痛感、政治への道に進むことを決意し、1991年大田区議会議員に初当選、6年後の1997年には東京都議会議員に初当選

政治への道に進むことを決意し、1991年大田区議会議員に初当選、6年後の1997年には東京都議会議員に初当選



都議会議員初当選=1997年

しました。以来4期16年間、かち佳代子は、「市民の命と健康を守ること」を信条として、走り続けてきました。

オール与党都政下でも ゆたかな実績

都立荏原病院の公社移管によって、医師不足から休診となった産科を再開させ、子どもの医療

費の無料化を中学3年生まで実現するなど住民の皆さんとともに、都政を動かしてきました。

さらに認可保育園を、3年間で17500人分、増設。一時は1999年当時の7分の1まで落ち込んだ特養ホームの補助金を約半分まで、回復させました。そしてついに昨年、小1と小2で35人学級が実現。中小企業対策予算も増加傾向をとりもどしつつあります。

共産党都議団は、都内128か所の放射線量の測定結果を



都立水元公園での空間線量測定と除染(右から2人目かち都議)

かち都議の 駅頭宣伝

6月5日(水) 蒲田駅東口
6月6日(木) 西馬込駅
6月7日(金) 千鳥駅
時間はすべて 午前7:30~8:30

共産党対オール与党

かち佳代子は、医療現場20年のキャリアをもつ大田区た一人の女性都議会議員として、都政に福祉の心をとりもどすために引きつづきがんばります。オール与党による大型開発優先政治から暮らし第一の都政に切りかえましょう。

オール与党には、絶対負けられない

事務所ニュース
6月2日号

発行かち佳代子 事務所
〒144-0051
大田区西蒲田6-34-7
Tel 03-3736-1494
Fax 03-3735-4522

かち佳代子都議がツイッターをはじめました。フォローをよろしく願いいたします

Eメール yiu63570@nifty.com
ホームページ かち佳代子 検索

応援メッセージ

絶対に必要なかちさんの議席 議案提案権得る11議席は 全都民の切実な願い

東京社会保険推進協議会事務局次長
前沢淑子さん

かち佳代子議員は4期16年のベテラン議員。大田区だけではなく東京の運動にとってもかけがえのない議員さんです。

東京社保協は定例都議会の開会日には、地方自治法に明記されている「都民のいのち・くらしを守る自治体の役割を果たしてほしい」の立場で都知事への要請行動を積み重ねてきました。同時に、各党派への要請行動を行います。私たちの要求をしっかりと受け止めてくれるのが日本共産党都議団です。

その中でも、看護師として医療の現場で働いてきたかち佳代子議員は、私たちの要請の心を受け止めてくれる頼もしい議員です。この議席は絶対に必要です。そして議案提案権を持つ11人の強力な議員団は切実な願いです。

高すぎる国保料（税）や医療費の窓口負担、4万人を超える待機者がいる特別養護老人ホームの建設、働くお母さんやお父さんが安心して仕事と子育てが両立できる保育園の建設など切実な要求があらわれています。

かち佳代子都議会議員を大田区から送り出すことは、大田区民のためのみでなく全都民の願いにも応えることです。

私たちは何としてもかち佳代子都議会議員の貴重な議席を守り、その責任を果たしましょう！



前沢淑子さん近影

かち佳代子の活動日誌

共産党大演説会にて候補者紹介の舞台に立つ、かち佳代子都議=前列右から3人目



石川町地域の集いで都政について懇談=5月24日



かちさんと語る女性のつどいで挨拶するかち都議=5月25日(写真左)

下丸子後援会のつどいであいさつ=5月26日



新婦人トマト班内後援会で挨拶=5月23日



5月20日(月)夕方、東工大による西口通路の時間閉鎖問題についての説明会がもたれました。参加した住民のみなさんから、さまざまな怒りの声が出され、説明不十分で後日、再度開くことになりました。

5月21日(火) 終日宣伝。昼、千鳥長寿会の総会であいさつしました。夕方は、蒲田民商3つの支部総会に参加し挨拶。

5月22日(水) 夕方、有明コロシアムにて、日本共産党大演説会。「日本共産党について」の韓国語訳本が韓国で、はじめて発刊され、党への信頼が急速に高まっている状況が紹介されました。希望と勇気が湧いてきました。(写真)

5月23日(木) 午前、新婦人トマト班内後援会で、あいさつ(写真)。午後は、宣伝。夕方、ついに、ツイッターをはじめました。

5月24日(金) 午前宣伝。午後、「東京都河川整備促進大会」に参加。その後も宣伝し、夕方、雪谷民商千鳥支部の総会に参加。7時から、石川町地域のつどいに参加、都政について懇談(写真)。

5月25日(土) 午前、大田生活と健康を守る会総会であいさつ。昼、雪谷民商婦人部の総会であいさつ。その後、女性のつどいで挨拶(写真)。その後、大森西口で「原発ゼロアピールの賛同署名」の宣伝に合流。そして、金子区議地域の宣伝。

5月26日(日) 午前中、馬込の子まもり大祭に参列。その後、田園調布消防団のポンプ操法大会に参加。午後2時下丸子後援会のつどいで挨拶(写真)。宣伝カーで宣伝し、最後は、労働者後援会のみなさんと、蒲田駅前前で訴えました。午後6時から、矢口消防団40周年記念祝賀会に参加。町会長さんたちと懇談しました。